

種差の景色楽しみ 400人が爽やかな汗

うみねこウォーク

内外から参加した約400人が雄大な景色を楽しみながら、爽やかな汗を流した。

自然との共生をテーマ

八戸うみねこライオンズクラブ(泉彩菜会長)主催の「第19回うみねこウォーク」が6月30日、八戸市の種差海岸で開かれ、青森県

には、種差海岸の魅力のアピールしつつ、参加者に環境を守る意識を持ってもらうと毎年開催している。同日は白浜海水浴場をスタートし、種差海岸天然芝生地を往復する約5キロのコースを設定。ボランティアとして八戸学院光星高や八戸工大二高、八戸看護学校の生徒らも参加した。

開会式で、泉会長は「種差海岸に咲くさまざまな花も楽しんでほしい」とあいさつ。この後、参加者は一斉にスタートし、心地よい風や波の音を感じながら歩みを進めていた。

(藤村大地)



景色を楽しみながらスタートする参加者